

本当に「安全・安心・快適な」“有床義歯”復活の提案！

義歯革命

長谷川 清 著
Hasegawa Kiyoshi

押着義歯のすすめ



長谷川 清 (はせがわ きよし)

長谷川歯科医院院長・歯学博士
昭和15年 中国(旧満州)・天津に生まれる
昭和40年 日本大学歯学部卒業
昭和53年 千葉県市川市にて開業
昭和47年～平成14年 日本大学歯学部非常勤講師
[著者は、世界初「エンドテープ法による湿潤根管の測定・高周波による高精度の根管長測定器(エンドケーター)」の発明者です。]

- A 4判 80頁 上製本
- 定価9,870円 (本体9,400円)

“押着義歯”成功へのキーワード

- 即重レジン は神様からの贈り物
- 即重レジン直接法による頬棚部の適合
- 義歯(人工物)は遠慮し、決して出しゃばっては
いけない(控えめな咬合)
- 義歯床形態の工夫により、維持装置の簡略化(装着感の向上)
- 熟練こそが最高の技術……

もう入れ歯をあきらめてはいませんか？
義歯こそ最後の砦！

<本書の特長>

- ① わかりやすく写真を多用したビジュアルな構成
- ② 義歯成功のポイントである噛み合わせ(咬合)の理解
- ③ 今すぐに応用できる臨床に役立つヒントが満載
- ④ まさに“義歯革命”といえる押着義歯論。臨床医必携!!

内容目次

はじめに

1. 私の義歯作りの変遷
2. 押着義歯論
3. 押着義歯の設計
 - ① 下顎片側遊離端欠損のケース
 - ② 下顎中間欠損のケース
 - ③ 下顎前歯欠損のケース
 - ④ 上顎遊離端欠損のケース
 - ⑤ 上顎中間欠損のケース
 - ⑥ 上顎前歯欠損のケース
4. 押着義歯の実際(症例)
 - (1) 押着(おうちゃく)義歯論
 - 症例1. 下顎片側遊離端義歯作製のケース
 - 症例2. 下顎総義歯修理のケース
 - 症例3. 下顎総義歯修理のケース
 - (2) 押着義歯の進化

(3) 押着義歯の応用

- 症例4. 下顎複合リンガルバー義歯改善のケース
- 症例5. 下顎右側遊離端義歯作製のケース
- 症例6. 下顎左側遊離端義歯修理のケース
- 症例7. 上顎片側・下顎両側遊離端義歯修理のケース
- 症例8. 上顎複合パラタルバー義歯改善のケース
- 症例9. 下顎両側遊離端金属床義歯修理のケース
- 症例10. 上下顎有床義歯修理のケース
- 症例11. 上下顎有床義歯作製のケース
- 症例12. 上顎無口蓋総義歯作製のケース
- 症例13. 上下顎総義歯作製のケース

(4) 私的考察

5. Q & A: 「押着義歯」とは
臨床編、技工編
(付録) 材料一覧
あとがき